



広島市高取北・安西

回覧

地域包括支援センターニュース

当センターは、地域の皆様が安心して生活できるよう支援する総合相談窓口です。介護、医療、福祉など様々な面から総合的に支える地域の中核機関、広島市が社会福祉法人等に委託をして設置しています。専門職が連携をとって支援します。秘密は守ります。お電話でも結構です。相談は無料ですのでお気軽にご利用ください。

ふじが丘自治会館にて、認知症サポーター養成講座を開催しました



8月3日（土）、ふじが丘自治会館にて認知症サポーター養成講座を開催しました。約40名の方が参加され、講師には広島市認知症アドバイザーの坂山先生に来ていただきました。認知症の方への関わり方を学んだり、認知症予防の体操をしたり、楽しい講座となりました。

認知症サポーターとは？



認知症に関する正しい知識と理解をもち、地域で認知症の人や家族に対して自分ができる範囲で手助けをする人のことです。

養成講座を受講すれば誰でも認知症サポーターになることができます。



チャレンジ！

認知症予防に脳トレーニングをしましょう

脳の機能は加齢とともに低下していきます。毎日積極的に脳を使う習慣をつけることで、脳の機能低下を防ぐ事が出来ます。脳のトレーニングを行い日頃から脳を活性化し、認知機能の低下を予防しましょう。

赤 青 黒 黄 緑 紫 橙 白

☆チャレンジ1 漢字を声に出して読んでみましょう。

☆チャレンジ2 文字の色を声に出して読んでみましょう。

安田女子大学看護学部学生による模擬健康教育を開催しました



7月10日、17日と2日間、安田女子大学看護学部の学生さんによる模擬健康教育を、鶏頭原会館で開催しました。熱中症予防や認知症予防、体操等を交えた講座が実施されました。参加者の方からも「わかりやすかった」「実際にやってみようと思う」等の声が聞かれました。

安田女子大学の先生方とは、隔月共催で鶏頭原会館の近くの「いとうさん家」で健康喫茶を開催しています。興味がある方は包括支援センターまでお問い合わせください。

注意!



キャッシュカードが狙われています!

犯人の手口

自宅の固定電話に、警察官を名乗る犯人から電話がかかり『詐欺グループを捕まえたら、あなたの名前が載った名簿があった』『キャッシュカードが悪用されている可能性があるので確認したい』と言って犯人が自宅まで訪ねてきます。
自宅に来た犯人は『封筒にカードと暗証番号を書いたメモを保管しておいて』『封印のため印鑑を用意して』と言って被害者が印鑑を取りに行く隙に、犯人が事前に用意した偽のカードを入れた封筒にすり替えキャッシュカードを盗みます。

だまされないために

- 家に居る時も留守番電話に設定し不審な電話に出ないようにしましょう
- 警察官がキャッシュカードを封筒に入れて保管させることはありません
- 警察官などを名乗っても必ず身分証明書などを確認しましょう

引用：R1.7.11 犯罪情報官速報 広島県警察本部生活安全総務課発行

新しい職員が入りました



介護支援専門員: 村上 利奈
7月から異動してまいりました村上です。今まで介護福祉士として働いておりましたので、介護支援専門員としての勤務は初めてです。1日でも早く地域のみなさまのお役に立てる様、一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願ひします。

広島市高取北・安西地域包括支援センター

お気軽にご相談ください 電話 **878-9401** 高取北1丁目17番41号

センター長 久保田 / 社会福祉士 奥村・駒澤・松田・一山

主任介護支援専門員 杉原・山口 / 看護師 植野

保健師 沖広・中田・葛 / 介護支援専門員 松本・篠原・村上